

開幕半年を切って、万博の中身が続々と明らかになっています。中でも、パビリオンと並ぶ万博の魅力の一つ、ドキドキ・ワクワクする楽しさや、学び、気づきを得られる数多くのイベントが184日間毎日開催されます。しかも、これらイベントに追加料金は一切かかりません。今回は、主なイベントを月毎に紹介します。

4月は、開幕初日に人気歌手 Ado さんのオープニングスペシャルライブが予定されています。開幕から8日間程行われる、人とテクノロジーが共創する実験的ライブエンターテインメント「Physical Twin Symphony」も注目です。GW前半には、フランスで20万人以上の動員を誇るジャパンエキスポ・パリが万博に登場します。

5月のGW後半には、万博とのコラボが楽しみな大阪プロレスが行われます。また、大阪ウィーク第1弾として、大阪府内自治体が伝統文化や祭り、食などの各地の魅力を発信します。EXPO ホールで行われる超歌舞伎も楽しみです。

6月には、ドバイ万博でも人気を博したアイルランドのリバーダンスが登場します。インドによる国際ヨガの日も面白そうですね。東北絆まつりは、東北6県都の6つの夏祭りが一緒に楽しめるお祭りです。万博会場をどのように練り歩くのか興味深いところです。

7月は、国際宇宙ステーションからの宇宙ライブが予定されています。夏の大坂ウィークでは盆踊りが行われ、多くの国際交流が生まれそうです。製造業対抗ミニ四駆大会は多くのファンで賑わいそうです。

8月は、日本の国技「大相撲」の巡業として、力士約200名が参加する大相撲万博場所が開催されます。名古屋発祥で「どまつり」とも呼ばれ、愛・地球博ともコラボ実績のある「にっぽんど真ん中祭り」も楽しみなイベントです。

9月には、日本政府主催の「Global Startup Expo 2025」が行われます。建築に興味のある方には、若手建築家による「もう一つの万博建築」がお勧めです。残暑厳しい折には、「初耳怪談 EXPO2025 ～恐怖で世界を震わせろ～」がよいかもしれません。



最終の10月、開幕前日に行われるのがBIEデーです。公式参加者の表彰が行われ、多くの公式参加者がドキドキを感じる瞬間です。また、オリンピックと同様、次回万博へのBIE旗の引渡しセレモニーが行われます。

既に来場日時予約が先月から始まっています。人気のあるイベントの日は早々と埋まる可能性があるため、イベントカレンダーをチェックの上、お早目のご予約をお願いします。



西浦交差点に右折レーンの設置完了

長年の課題であった西浦交差点の慢性的な渋滞を1日でも早く緩和し、円滑な交通流を確保するため、右折レーンの設置が完了しました！工事期間中は、周辺の皆さまには何かとご迷惑をお掛けし、また、ご協力いただきありがとうございました。道路公園課では今後も快適な市民生活のため道路整備に努めてまいります。



【問合せ】 道路公園課